

筑等農業関連 医療機器製造
連、脱炭素関連などの産業
立地が期待できるとした。
各種調査結果を踏まえ、
産業分類や立地条件から検
討対象5ヶース程度を抽出
し、成田空港を核とした産

県コンクリート製品協組 総会・懇親会

寺田氏が理事長就任 次世代へ技術継承注力

千葉県コンクリート製品協同組合の第55回通常総会および懇親会が26日、千葉市内の京成ホテルミラマー

では、寺田裕之副理事長(株アラクン)が理事長に就任。懇談会であいさつに立った寺田理事長は、チャットGPTなどAIの進化について触れ、「AIの活用や若手の育成を推進し、製造技術などをしっかりと

23年度の事業計画においては、販売価格の適正化のための事業、共同購買・受注販売事業、新製品・新技

に、馬の物占等ノ木多力産格(委託)に登録され、業務の実施に必要な措置を適切に遂行できる体制を有していることなど。また、業務責任者および業務担当者に対し、過去5年間

行うボランティア活動「江戸川クリーン作戦」が28日に行われ、千葉建設業協同組合の28社・33人が参加した。主催者は、国土交通省と、江戸川沿いの2区11市

東建設(株)は「地域に密着し、認知される団体を目指すわれわれ組合が毎年参加してきたこの活動も、ようやく定着してきた」との見解を示し、活動の主旨に對



あいさつする寺田理事長

術の開発事業、エコセメント製品事業、労働安全衛生事業、組合員の連携強化事業などを推進するとした。役員改選では、理事長の交代のほか、浅野嘉章理事(千葉コンクリート(株))と平野哲也専務理事(平野コンクリート工業(株))が副理事長、また太田大介事務局

える (50)



その人たちに「勝て」と言えば「勝てるわけ」。

現役時代の実績は、その中でどう立ち振る舞うの、では、敵うはずがない。

ラエティーチック」に、ライト層の人たちにも「面白おかしく伝わるように」と趣向を凝らしている。それらの理由で、幸いにも副音声放送が始まった創成期に、僕に対して(副音声による)解説の仕事の声がかかった。忘れもしない日本シリーズの試合に、お

西市 24年度に工事着手

33人が参加した



江戸川大橋下まで清掃を行った



地域社会に對して建設業の社会的な重要性をアピールし、より信頼される関係を構築する考えから、市川市環境清掃部循環型社会推進課とともに参加。4班に分かれ、市川市大和田5丁目から江戸川大橋下までのごみ拾いを担当した。

- 和田健吾(武内建設(株))▽櫻井直也(同)▽山口孝一(千葉建設(株))▽渋谷保治(千葉建設(株))▽西原勝徳(千葉ロードサービス(株))▽鈴木貴典(テックコウエンジニアリング(株))▽中川修(同)▽菊城 仁(株中川組)▽中村幸史(尙中村興業)▽福田達也(福田建設(株))▽釜谷直幸(同)▽堀 正治(株堀組)▽松丸雄三(松丸建設興業(株))▽儀同貴広(三徳建設(株))▽立野徹也(立建建設(株))▽岩堀一巨(岩堀建設(株))▽武内俊勝(勝美建設(株))▽菱倉道夫(株サンライズクリン)

発行日の午前5時に配信
新聞紙面そのまま閲覧
紙面の印刷が可能

電子版

県製コンクリート協組 寺田氏が新理事長就任 通常総会で5議案可決

県コンクリート製品協同組合は、第55回となる2023年度の通常総会を千葉市内で開いた。任期満了に伴う役員改選をはじめ、22年度決算関係書類、23年度事業計画・収支予算設定など全5議案を審議。いずれも原案通り可決している。役員改選では、理事長が斎藤寿夫氏から寺田裕之氏に交代するなどしている。



議事では販売価格の適正化事業などを盛り込んだ事業計画を審議



寺田新理事長

新理事長としてあいさつに立った寺田氏は、まず責任の重さを双肩に感じているとしながらも、コロナ禍から社会が大きく変わっていく中であり、組合員らにとって、ひいては各企業のために、どういったことを計画して進めていくべきかを、真剣に考えていか

なければならないなどと語り、引き続きの組合活動への協力を呼びかけている。

23年度事業計画案には、販売価格の適正化や、共同購買、共同受注販売、新製品の開発と技術・顧客満足度の向上に向けた事業、組合員有の技術を活用した社会貢献、エコセメント製品、雑草抑制製品、労働安全衛生、組合員の資質向上と連携強化といった事業などが盛り込ま

八街市の北村新司市長、台区にある第一町内会集会所の屋根修繕工事に、このほか会費では、2021年6月に発生し児童が死傷した交通事故から

このほか会費では、2021年6月に発生し児童が死傷した交通事故から



市原市建設連合協同組合 安全大会



市原市建設連合協同組合 安全大会

市原市建設連合協同組合

現場の危険再確認 安全大会 市原から労災ゼロ

建設業組合 組合員

また同年度の収支予算設定の件や、22年度決算関係書類の承認、経費の賦課及び徴収方法の件、23年度組合借入金残高の最高限度額決定の件とあわせて太田大介事務局長

がいてねいに説明しており、全議案とも原案通り可決している。

議事に先立ちあいさつした斎藤理事長は、多忙の折での総会出席に感謝の言葉をかけると、対面式での通常総会の開会が4年ぶりとなったことなどを感慨深く振り返った。その上で、役員改選をはじめとした重要議案の慎重な審議を求め、議長席に就いている。その後、理事13人をはじめとした役員を新たに選出した上で理事会も開催。理事長にテラコンの寺田代表取締役、副理事長に平野コ

- 【理事長】 寺田裕之(テラコン)
- 【副理事長】 平野哲也(平野コンクリート工業) 浅野嘉章(千葉コンクリート)
- 【専務理事】 斎藤寿夫(三洋コンクリート製品協同組合)
- 【理事】 斎藤寿夫(三洋コンクリート工業) 保美善和(ヤスミ建材) 伊藤光一(日新コンクリート工業) 林政利(林建材) 小川不二夫(小川建材工業) 花澤耕一(花澤工業所) 時田正義(時田コンクリート工業) 三瀧大(三瀧コンクリート工業) 北村盛治(北村コンクリート工業)
- 【監事】 京相隆志(京相製管) 林謙二(林建材)